

9/15～9/17

## 福島学院大学生が村内で調査活動を実施

福島学院大学の調査団12人が村を訪れ、村内の高齢者から聞き取り調査などの研究調査を行いました。この調査は、同大学の平成22年度の特別研究の一環として行われ、村の地域福祉の状況、村内高齢者の現在の生活、将来予想される高齢者の不安や課題を把握するために行われました。

この調査は村社会福祉協議会の協力のもと行われ、調査員による高齢者宅への訪問調査と、いちばん館を会場にした老人クラブの調査は、村社会福祉協議会定例会にも出席し、高齢者支援の状況についての報告と事例を検討するようすを傍聴しました。

調査結果は、村の福祉計画策定や社会福祉協議会が策定する予定の地域福祉活動計画の策定資料として役立てられます。

▲訪問調査で聞き取りをする調査員



▲集合調査時には劇による健康教室も開催されました



砂利敷きでした。冬になると地面が凍りますが、それでは”もつたいない”と思い、これまで予算づけを伸ばしてきました。2年前、今の中学生が1年生の時、「村長との対話集会」の中で、「君たちのアイデアで素敵な前庭にしてみないか?」という話し合いをしました。2年生の時にアイデアを出してもらい、3年生になった今、完成をみたところです。

が、それでは”もつたいない”と思い、これまで予算づけを伸ばしてきました。

2年前、今の中学生が1年生の時、「村長との対話集会」の中で、「君たちのアイデアで素敵な前庭にしてみないか?」という話し合いをしました。2年生の時にアイデアを出してもらい、3年生になった今、完成をみたところです。

## 「思案のしどころ」 ほけつと かわらべの

砂利敷きでした。冬になると地面が凍りますが、それでは”もつたいない”と思い、これまで予算づけを伸ばしてきました。2年前、今の中学生が1年生の時、「村長との対話集会」の中で、「君たちのアイデアで素敵な前庭にしてみないか?」という話し合いをしました。2年生の時にアイデアを出してもらい、3年生になった今、完成をみたところです。

が、それでは”もつたいない”と思い、これまで予算づけを伸ばしてきました。

2年前、今の中学生が1年生の時、「村長との対話集会」の中で、「君たちのアイデアで素敵な前庭にしてみないか?」という話し合いをしました。2年生の時にアイデアを出してもらい、3年生になった今、完成をみたところです。

## 「思案のしどころ」

「いかに有効に」とは、簡単に言えば「試案のしどころ」なんです。

この「試案のしどころ」も、1つは議会の皆さんの同意を得たものでなければ出来ませんし、もう1つはそのお金をいかに有効に使うかに知恵をしばらくなければなりません。

「いかに有効に」とは、簡単に言えば100万円のお金を100万円の価値に使うのは誰でも出来ますが、100万円を150万円にも200万円にも値するような使い方をすることです。

「そんなマジックがあるのか」と言えれば実は大ありなんですね。

中学生たちは、自分たちのアイデアや

ちょっととしたお手伝いが見事な前庭になつたことで、ものすごい達成感を味わったようです。生徒たちにとってこれらの経験は将来の大きな糧になるのではないかでしょうか。

このようなことが、100万円を100万円以上の価値に使うことだと私は思っています。

素晴らしい前庭に変身しましたので、是非まわってみて下さい。

平成22年9月22日  
飯館村長 菅野 典雄

## 9/21 交通安全街頭キャンペーン実施

秋の全国交通安全運動に合わせ、公民館前で交通安全街頭キャンペーンが行われました。

村交通死亡事故ゼロ1500日を目前に控えたこの日、キャンペーンには南相馬警察署を行なうドライバーやセブンイレブン飯館店の来店者に交通安全を呼びかけながらチラシやグッズを手渡しました。



▲キャンペーンで交通安全を呼びかける参加者

## 9/1 飯館スタンプ会が支援金を贈呈

飯館スタンプ会(小山茂会長)は、村内の幼稚園、小中学校にスクール支援金を贈呈しました。

タング台紙1冊につき5円を利用者が希望する学校に寄付するもので、スタンプ会が2年前から開始し、今回が初めての寄付となります。

飯館小学校では荒利喜スタンプ会副会長から寄付金を手渡された竹之下道子校長が、「先生方や子どもたちと相談し、子どもたちの役に立つものに使わせていただきます。ありがとうございます。」とお礼を述べています。

▲スクール支援金を手渡す荒利喜副会長(左)と竹之下道子飯館小学校長

9/21

## 交通死亡事故ゼロ1,500日達成目前に

（8月21日から9月20日までに届け出のあったものを掲載）

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
松林 賢太くん	昌良・りか	大久保・外内谷
末永 祉稀くん	英之・直子	深上 飯
星 陽稀くん	弘幸・幸恵	樋曾
渡邊 凜空くん	健児・美沙紀	比
佐藤 淑ちゃん	淳・かおり	前田・八和木
大久保海音ちゃん	英輝・美波	大久保・外内倉
清野 結月ちゃん	和正・晴香	大倉

すくすくと元気に育ってね

9/21

## 結婚おめでとう

氏名	年齢	行政区
菅 清山	58	野槌
野 田	68	義樹
義 美枝子	83	比
学 関根・松塚	75	曾
恵 福島市	79	曾
大河内	91	曾

いつまでもお幸せに

## おくやみ

氏名	年齢	行政区
佐藤 光	58	草上
藤澤 光春	68	小長比
藤橋 光直	83	蕨飯
橋 藤久	83	樋曾
藤地 六タケ	75	桶
星 久	79	桶
佐藤 重ノ	91	桶
佐藤 休子	85	桶
佐藤 子	86	桶
佐藤 一子	82	桶
佐藤 一子	68	桶
佐藤 一子	85	桶
佐藤 一子	72	桶
佐藤 一子	88	桶

ご冥福をお祈り申し上げます

(8月21日から9月20日までに届け出のあったものを掲載)

\*この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係へ申し出てください。

## ひとのうごき

(平成22年9月1日現在)

人口	今月(前月比)	昨年同期
男	3085人(-2人)	3093人
女	3064人(-3人)	3093人
計	6149人(-5人)	6186人
世帯数	1713戸(+4戸)	1718戸

◆◆◆8月1日～31までの人口動態◆◆◆  
転入 21人  
転出 21人  
出生 2人  
死亡 7人

(平成17年国勢調査に基づき増減された現住人口)